

2022年3月7日

ロシア・ウクライナ情勢による当社事業への影響について

当社は、ウクライナの状況を深く憂慮し、深刻に受け止めています。この問題が早期に平和的解決に向かうことを願っています。

ロシア・ウクライナ情勢による当社グループへの現時点の影響について、欧州およびロシアにおける事業展開と併せて、以下の通りお知らせします。

本件に関し、引き続き状況を注視した上で、適切な判断を行っていく所存です。

1. 当社グループの欧州（含むロシア）における事業展開について

当社グループは、ロシアを含む欧州において、主に建築用・自動車用ガラス事業を展開しており、事業規模は以下の通りです。ロシア事業の個別内訳は開示していませんが、欧州事業に占めるロシアの割合は、売上高で10%弱、従業員数で10%強です。

(2021年度実績)

| | 全社 | 欧州 |
|------|-----------|--------------------------|
| 売上高 | 16,974 億円 | 3,980 億円 (うちロシア 10%弱) |
| 営業利益 | 2,062 億円 | 375 億円 |
| 従業員数 | 55,999 人 | 16,975 人 (うちロシア 10%強) |

2. 現時点での影響について

ロシアで生産する建築用・自動車用ガラス製品は、主にロシア国内で販売しています。このため、現時点で経済制裁などによる影響は発現していません。

なお、欧州の建築用・自動車用ガラス事業において、製造工程の燃料として天然ガスを使用しており、天然ガス価格の高騰が続いた場合、同事業の収益が影響を受ける可能性があります。

今後情勢の長期化に伴い、当社業績に大きな影響が見込まれる場合は、速やかにお知らせします。

以上

◎本件に関するお問い合わせ先：

AGC株式会社 広報・IR部長 小川 知香子

(担当：小田 TEL: 03-3218-5603 E-mail: info-pr@agc.com)

*個人情報は当社プライバシーポリシーに従ってお取扱いをさせていただきます。